

能代川現川利用計画検討委員会が計画案を作成

能代川を市民憩いの川に

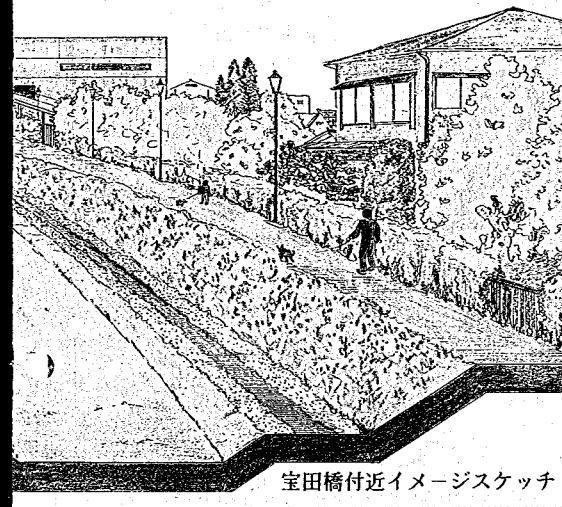
市民の皆さんが高い関心を寄せている能代川現川の利用計画案の大綱が、さきごろ能代川現川利用計画検討委員会できまりました。この計画案は、行政側だけでなく各方面の市民代表の意見を基に、昨年の七月からいろいろと検討されてきたもので、今後の現川整備の基本方針となります。今号では、この計画案の概要をご紹介します。

川を埋めることは不可能

能代川現川利用計画検討委員会は、県や市をはじめ、商工関係者や主婦層など市民の代表から構成されていますが、初会合では現川整備の基本方針を固めるため、各方面からの整備について

の課題や要望点が出されました。主なものをまとめてみると、

・現川は、秋葉山や市内の排水が流入するため治水上残す必要があり、全面的に埋めたりふたをしたりする



宝田橋付近イメージスケッチ

宝田橋から上流部を見たもの

ことはできない。
・商店街活性化で、駐車場や魅力ある公園が強く望まれている。
・子どもが安心して遊べる水辺環境が必要である。
などがあり、これらをふまえた中で計画案づくりが始まりました。

市民の憩える川を基本理念に整備

計画案では、能代川現川をふる里を思い起こさせ、市民の憩える川にしようという基本理念で整備が進められます。

能代川現川の延長は、下興野から小口までの五・六キロ。河川の整備案としては、この内、市の中心部に隣接している大橋から山先橋の区間(延長約八百メートル)を最初に拠点区間として整備し、その後、現川全体に整備区間を延ばしていくこととしています。そして、将来的には、堤防上の道路などを活用して現川と分流をネットワークで結び、拠点部の水辺施設や草場地先の能代川分流記念公園などを



生物調査もできたらいいですね

結ぶ道路として、またはサイクリングや市街地への買い物道路としての活用を考えられています。

花と緑で彩られた園路、そして広場

拠点整備区間の大橋から山先橋間は、市のキャッチフレーズ「花とみどり」と石油の里をイメージして「花と緑の川」がテーマになっています。構想では、いつも水が流れている「低水路」と、大雨が降れば浸水する「高水路」が設けられることになっています。高水路にはフラワールベルトを配置し、両岸に園路を走らせませ。そして、ところどころに水辺まで下りていける親水階段。中央部に、イベントや

魚類のすみかづくりに配慮

ふるさとの川という、水の中へ足を入れてポチャポチャ、網をもって一日中魚を追い回す光景を思い浮かべてしまいます。

川は、やはり魚が棲んでいることが必要条件です。計画案では、低水路には植生を施し、橋の下には土管を並べるなどして魚類のすみかづくりを行うことにしています。

川を守るという意識が計画の第一歩

他市の河川公園の状況をみてみると、整備後の管理が大きな課題になっているようです。とりわけ難しい問題として水質浄化対策があげられています。計画案でもこれについてふれており、特にひどい汚濁源に簡易浄化施設を設けるほか、



水辺空間を利用して、釣り大会やウォークラリー、川遊びなどいろんなイベントが考えられますね。

事業は県や市、民間が協力して実施
この計画の実現化には、概算工事費として約六億円程度が見込まれています。また、事業の実施にあたっては、基本的な河川整備とネットワーク道路の整備は河川管理者(県)が、高水敷のフラワールベルトや広場、沿川の緑化などは県、市、民間企業、地域住民が協力して行うこととしています。実施期間は、今後さらに事前調査が必要ことから未定ですが、一日も早い実現化が待たれます。

お買物、ご用命は市内で

＝新製品好評発売＝



日本海名産 甘えび

北国小僧 登録商標

日本海でとれた新鮮な甘えびをパイに折込んだ風味豊かなパイのお菓子です。カルシュームのたっぷり入ったパリッとした日本海の風味をご賞味下さい。

にいつ 式サカヤ

本町2 ☎22-0112

コーヒー祭り 100g 280円 7月6日(金)・7日(土)・8日(日)の3日間

お買物、ご用命は市内で

手づくりのデリカ家

洗濯が毎日ですわ!

ロワイルヤル製品の無リン・天然油脂の無公害洗剤を使ってみませんか? 地域環境もよくします。アトピーアレルギーの方にも喜ばれております。7月中旬引換期で、又手づくり園型石けんのプレゼントもいたします。ご来店ください。

長崎屋1F デリカ家 ☎24-7936

襖、壁、障子、天井、カーテン
ブラインド、カーペット、クッションフロア
美術表装、額、掛軸

表具 一心堂

本町3 ☎22-2035